

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

胃の痛み・もたれ、胃炎に

大正胃腸薬K〈錠剤〉

第2類医薬品

〈胃腸薬〉

- ◆大正胃腸薬K〈錠剤〉は、芍薬甘草湯エキス末と、安中散を配合した胃腸薬です。
- ◆これらの2種類の処方を含めた大正胃腸薬K〈錠剤〉は、胃の痛みや胃もたれ、胃炎をはじめとする胃腸の諸症状の改善に効果があります。



使用上の注意



相談すること



① 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 高齢者。
- (3) 次の症状のある人。
むくみ
- (4) 次の診断を受けた人。
高血圧、腎臓病、心臓病

② 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合。

③ 次の場合は服用中又は服用後に医師又は薬剤師に相談してください

長期連用する場合。

効能

胃痛、胃のもたれ、胃炎、胃部不快感、
食欲不振、げっぷ、腹痛、胸やけ、はきけ、
胃酸過多、腹部膨満感

こんな時に



胃痛、胃炎



胃のもたれ、
胃部不快感



食欲不振、
げっぷ

用法・用量

次の量を食前又は食間に服用してください。

年齢	15才以上	5～14才	5才未満
1回量	4錠 	2錠 	服用しないこと
服用回数	1日3回		

食間の服用は、食事の後2～3時間を目安にします

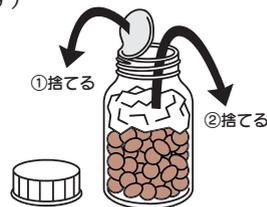
【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) めれた手等で触れた錠剤は、びんに戻さないでください。(変色等の原因となり、品質が変わることがあります)

最初に服用する時に

- ① 瓶口シールをはがして捨ててください。

- ② 詰め物を取り出して捨ててください。



(この詰め物は輸送時の錠剤の破損を防ぐためのものです。これをびんに出し入れすると、異物混入の原因になることがあります)

成 分

4錠中

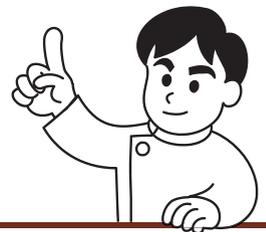
成 分	分 量	はたらき
安中散 (下記生薬の混合粉末) ケイヒ(桂皮) エンゴサク(延胡索) ボレイ(牡蠣) ウイキョウ(茴香) シュクシャ(縮砂) カンゾウ(甘草) リョウキョウ(良姜)	700mg 200mg 150mg 150mg 75mg 50mg 50mg 25mg	衰えた胃腸のはたらきを活発にする作用があり、胃のもたれ、胃部不快感、胃炎等の症状を改善します。 
芍薬甘草湯エキス末 (下記生薬の抽出乾燥エキス末) シャクヤク(芍薬) カンゾウ(甘草)	170mg 340mg 340mg	胃腸の筋肉の異常な緊張をやわらげる作用があり、胃痛や腹痛等をしずめます。 

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、乳糖、ステアリン酸Mg、硬化油

[注意] 本剤は、生薬を用いた製剤ですから、製品により色が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に服用してください。(品質保持のため)



治療のポイント

本剤を服用されるほか、日常生活でも次の点にご注意ください。



暴飲暴食に注意し、
三度の食事を規則正しくとり、
生活リズムを一定に保ちましょう。



タバコ、アルコール類、
コーヒー等の嗜好品を
とりすぎないようにしま
しょう。



現代の複雑な社会では
ストレスはさげられません。
ストレスをため込まないよう
上手な解消法をみつけましょう。



規則正しい生活を心がけ
ましょう。夜ふかしや睡眠
不足は胃を荒らす原因に
なります。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)